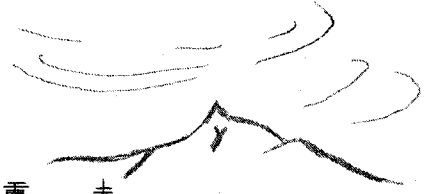


# 緑 蔭



## 私の学生時代

浅 海 重 夫

今の大学生の年齢に相当する私の学生時代は、昭和18年（当時旧制高校2年生）から昭和22年（旧制大学中期生）の間に過ぎた。戦中から戦後へ、史上に類のない急激な社会革命の渦中に、学生の身上たる学究と思索の道を失いがちであった私達の年代にとって、思い出は数多いがそのことごとくがお話にもならぬひどい話で、全くのところ当惑する。思えば私達の年代は、小学校以来、学制や入試制度の改変に遭遇しつづけてきたために、社会的な過渡期の動揺がそのまま心理的にも中途はんばで徹底しきれない不安定さとなって、私達の多くの内面に住みついたのである。中学と高校の受験期には、再度入試方法の改訂があつて地理や歴史が試験課目から外され、国史の授業などはいつも徳川時代の途中で打切られて、いっころに明治維新がやってこなかった。高校では私達の前年に英独の外人教師が追放となり、その代りに陸軍から配属将校が増配されて、軍事教練を通じて国粹主義がたたきこまれた。有無を云わさず画一性を強要する軍隊の習慣に対して、われわれのリベラリズムは全く承服できなかつたが、当時学徒の人格などは全く無視されたも同然であつた。しかし肌にしみついたミリタリズムへの憎悪は、今もなお残つて消えることはない。戦争末期には学生の中にも神がかりが現われたし、戦後は組合斗争的左翼狂信者も何人かいた。又同一人物でもその両方を演じた者もあることを知っている。しかしそれらは数少い勇者であつて、大多数の学生は中途はんばな気持で常に懷疑していた。

終戦前後の大学生活と云えば、とうてい満足な講義すら受けることが出来ない状態だつた。昭和19年10月地理学科に入学するとまもなく、空襲警報の鳴る日と講義のある日とどちらが多いかという日々をむかえた。講義中に敵機来襲するや主任教授以下屋上につけあがり望遠鏡でB29の軌跡を追う。やがてそのうちに警報とともに地下室へかけ降りる次第となり、数ヶ月後には長野県の農村に教室ごと疎開する羽目となつた。旅行の不自由さは終戦後しばらくの間つづいたので、巡検や調査は思うにまかせず、辛うじて焼野原と化した東京市街地を巡検して、武蔵野台地の微地形面を観察したくらいのものである。終戦の年の5月に参謀本部から東大地理学教室に研究命令があり、日本の海岸地形を敵地上陸の可能性の大小によって分類せよという。

その仕事に学生もかり出されたが刻々に被災者はふえるし、先輩から借りた本を焼失したり、友人に貸した教科書だけが助かったりしているうちに、この大研究もついに実らずに敵は意外な新型爆弾を投下して、戦車ならぬジープで上陸してきた。昭和20年10月木内先生の玄島長崎調査談が、戦後はじめての地理学研究の報告であった。同年11月某日の私の日記にはこう書いてある——日比谷と銀座は国際主義のるつぼ、兼鴨と宮城は国粹主義のはきだめ。明治維新の再来を思わせる近頃の世相。

## “Alumna”

式 正 英

戦中から戦後にかけて過ごした学生生活は、坊主頭に巻ゲートルからせいせいヨレヨレのスフ織学生服が身にまとえた程度で、衣食足らぬましの不満の多いものだった。それでも何かと思ひ出すまゝに和やかな気分になれる原因の一つは、当時きわめて珍しかった女子学生が一人同級生にいたことだ。終戦後、学制の変化によって傍系からの入学を許す様になり、やっとちらほら女子学生の姿が東大の権内にも見られる様になったこの頃のことである。その稀少な女子学生が、僅かな数の同級生の一人にいたのだから、大いに優待とすべきであったのだが、何しろ男女別学のたてまえでこちこちの教育を受けて来ていたので、机を並べて学んだ筈の、大して裨益し合うこともなく過してしまった。

この人をT女史としておこら。T女史は才気煥発で交際上手の活潑な、小粒ながらなかなかチャーミングな人だったので、教室の中でいつもスター的存在であり、アドマイアラーも少からずいた様で、却ってT女史にとっては同級生などは眼中になかったのだらう。この所謂才色兼備の女史は、卒業後都立大社会学の助手となり、二年たため内にやめて内科医と結婚し、今では二児の母親である。併し、面白いもので学生時代のつきあいは浅かったものの、年に一度開くクラス会の時には、必ず出席する常連であり、しかも2時過ぎの二次会、三次会の最後までつきあってくれるのである。一人のアラムナのいるお蔭で、私共のクラス会だけが、まことに花をそえて豊かな感じである。

学生のころ、一人の女子学生の存在が、私達男子学生の勉学の励みになったかどうかの点では、たまたま感度の鈍い男の集まりであった為なのか、目に見えた効果があった様にも思えない。それならばいなかったも同然かと言うとそれも云えない。しっかりした人で、交際範囲も広がったから、教室内の誰かがナイトになる必要もなかったが、教室内のアトモスフィアに和みをも